



きりんぐみだより

2024年度3月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ



きりん組の1年があつという間に過ぎようとしています。最近では、「ぞう組さんが小学校に行ったら次は僕たちがぞう組さんなんですよ?」「早くぞう組さんになりたいよ～」と進級を意識する言葉が子どもたちから出てくるようになりました。来年度への準備をしながら残りの日々を大切に、そして思い切り楽しみたいと思います!



～ラキューに夢中～

ラキューというブロックがブームです。最初はぞう組のお兄さんお姉さんが組み立てた車や動物を見せてもらうところから始まりました。興味を持ち始めてすぐはラキューを直線のように繋げてみることはできても、思ったような形にするのは難しいようで苦戦していました。しかし、設計図の読み方やブロックの構造が分かってくると、「こうすればいいのかな?」と自分たちで少しずつ組み上げられるようになってきました。自分の思っていた形にならなくて、首を傾げている時もあります。すぐに「どうすればいいと思う?」と周りの友だちと相談しながら試行錯誤をしながら楽しんでいきます。ブロック遊びは自分の思った形に組み上げるために思考力や発想力が養われていきます。また、周りの子と一緒に遊ぶことで協調性も育つとされているので、今後たっぷりブロック遊びができるようにお部屋の準備をしていきたいと思っています。

～おねがい～

来年度から進学に向けお昼寝がなくなります。その日の子どもの体調や活動内容などによって横になり休息をする場合もあります。シーツ・布団は今まで通りお持ちください。横にならなかった週は園で保管をいたします。



節分の日

先月3日に節分集会有りました。今年は2日が本来の節分だったこともあり、当日の朝に「昨日お家で豆まきしたよ」「恵方巻食べたよ」と教えてくれる子がたくさんいました。保育園の集会では、パネルシアターで節分の由来を学んだり、各クラスで作った製作の紹介をし合ったりしました。その日の給食はケチャップを使って自分で顔を描く鬼のハンバーグ!友だち同士で見せ合いながら盛りつけました。また、おやつには恵方巻を自分で巻いて食べました。恵方巻が恵方を向いて食べることをよく理解していて、食べ始める前に「どっち向いて食べるの?」と確認していました。

～お当番クイズ～

ある日の帰りの会のことです。毎日、お当番さんが翌日の当番を発表するのですが、その日は「明日のお当番は誰でしょう?」とクイズを出題していました。突然のクイズにワクワクした様子で「うーん、もしかして〇〇くん?」「ヒント教えて!」というやり取りをしながら正解にたどり着いていました。その後、子どもたちの中で定番になったようで、毎日“明日のお当番誰でしょうクイズ”を楽しんでいます。